

地域コミュニティの崩壊につながる

頸城区地域協議会と
公民館サポーターとの意見交換会

「上越市立公民館の運営及び配置に関する基本方針(案)」に市民から猛反発!

「上越市立公民館の運営及び配置に関する基本方針(案)」について、市教育委員会による説明会などが、各区で開かれています。

5月27日には、頸城区地域協議会と地区公民館7分館のサポーターとの意見交換会が行われました。ここでは、すべての地区分館のサポーターから、基本方針(案)に対する反対の声があり、教育委員会の基本方針(案)が、市民の猛反発を買っていることが明らかになりました。

頸城区では、3つの小学校区に7つの公民館分館があります。総合事務所のある区は中心部、大漢地域には地区公民館と大漢、大坂井、西部の3分館、明治地区には明治分館と明治東、明治南、それに南川分館があります。教育委員会の方針(案)では、これらを統廃合して、頸城区地区公民館、明治分館、南川分館の3カ所にするとしています。

「地区分館は地域のコミュニティづくりの拠点だ。昔と違って隣の集落とも交流が薄れてきている状況のなかで分館の統廃合はますます弊害を大きくする。考えてほしい」「地域に密着した公民館活動は、分館活動でこそできる。各小学校区に一つというのでは地域が必ず衰退する」「明治地区公民館では、今までいた職員がいなくなった。これまでも大きな役割を發揮してきたのに、近所の年寄りのお茶のみの場所もなくなつた」「明治東分館の玄僧集落は頸城の中では中山間地、限界集落だ。分館が統廃合されれば年寄りは遠くに行けないという声がある。集いの場がなくなつてしまふ...。こうしたいろいろな声がサポーターから寄せられました。

また地域協議会委員の中からも、「全市一律のやり方はいかにも無機質、官僚的だ。頸城では、区振興会

住民の足守れる在来線の経営こそ大事 「直江津・頸城の会」が第5回総会

5月25日、「在来線と地域のあり方を考える直江津・頸城の会」の総会が行われました。総会には約30人の人たちが参加し、党議員団からは橋爪議員が参加しました。(上野、平良木議員は、他の任務のため欠席しました)

挨拶に立った仲田会長は、えちごトキめき鉄道の経営計画について触れ、「住民の足としての役割を果たすよう訴えてきたが、なかなか住民の意見とかみ合わせようとしていない。会社ごとの初乗り



運賃はやめてほしいなど、沿線住民からは運賃に関して強い関心や要望が寄せられている。会としては、今後も手を抜くことなくがんばっていきたい」とのべました。橋爪議員は、休憩時間に「議会での議論はどうなっているか」などと訊かれ、参加者の皆さんと意見交換をしました。

つながろうつクシマ!
さようなら原発
6.29上越集会
柏崎刈羽原発 再稼働を許さず、廃炉へ!
とき 6月29日(土)午後2:00~(集会)
3:30~(パレード)
ところ リージョンプラザ上越コンサートホール



地域協議会と公民館サポーターとの意見交換会

の下部組織の地区振興会と分館活動は一体のものだ。分館の統廃合で地区振興会の活動つまりコミュニティづくりも崩壊する」「公民館活動のレベルを下げることになるものは良くない」など、サポーターの皆さんと同じ意見が出されています。

ただけるものと思っただけだと感じていた」と感想を語りました。

「私も長い間公民館運営審議委員を務めてきた。教育委員会は、今回の方針が本来の公民館活動のあり方から外れてしまっていることに気が付くべきだ。私も議会の場でしっかりとこの問題を取り上げていくつもりだ」とコメントしています。

上野議員は、6月議会の一一般質問でこの問題を取り上げます。

生活相談はお気軽に!

上越市議団は市民の皆さん方からの生活相談をお受けしています。市政への要望や暮らし・福祉・子育て・教育問題など何でもご相談ください。プライバシーを厳守して対応します。左記のそれぞれの連絡先に、お気軽にご連絡ください。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.367 2013年6月9日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)